

常任委員会 所管事務調査報告

常任委員会にて理事者側から説明を受け調査した内容についてお知らせします。

民生福祉常任委員会

在宅医療提供に係る「とわだ診療所」の訪問診療の取組状況について

- 令和元年10月に開設した後の診療実績

	訪問件数	看取り件数
令和元年度 (10～3月)	月平均 35件	月平均 1.5件
令和2年度 (4～12月)	月平均 78.4件	月平均 6.7件

- 実績の推移から需要・必要性が高く、今後の件数増加が見込まれるので、患者のサポートと診療体制の充実を図りたい。
- ⇒訪問診療は患者、家族双方にとってありがたいので続けてほしい、また今後需要が増え、要望全てに対応できなくなったときなどは、市民への説明を丁寧にしてほしいと意見集約しました。

観光建設常任委員会

除雪の状況について

- 市内を9工区に分けて出動している。
- 1月末までの出動状況は、全域出動6回、吹きだまり等への対応の部分出動602回と多く、予算執行額は約4億508万円。
- 出動後に各家の前に残される雪についてはチラシの配布により、市民のご協力をお願いしている。

Q 交差点に雪の段差が生じる理由は。

A 県道と市道の交差点では、使用する重機に違いがあるため、市が直営により解消に努めている。

Q マンホール部分の段差への対応は。

A 土木課と下水道課で連携して対応しなければならないと考えている。

⇒広報で雪捨て場の募集をしてほしい、また除雪機の雪寄せで田んぼに石が入ってしまうことがあるので、地域ごとの問題を把握してほしいと意見集約しました。

議会タブレット導入へ向けた最終報告

スマート議会推進チームは、昨年4月1日に設置され、約1年間、議会タブレットの導入へ向けた協議を進めてきました。3月22日の全員協議会にて、これまでの検討結果を最終報告しましたので、その概要をお知らせします。(チームは同日解散)

- ・タブレット端末は「iPad Air 10.9インチ (B5判程度)」を3年間レンタルし、可能な限り携行するものとする。
- ・資料のペーパーレス化を図るため会議システムは「Side Books」を選定した。
- ・端末機使用基準(案)を作成した。
- ・令和3年度は移行措置期間として、これまでどおり会議では紙資料を併用する。
- ・コロナ禍の影響もあり、令和3年度の端末導入時期は未定だが、納期のめどが立ち次第、導入手続を進める。

パワーハラスメント調査特別委員会が設置されました

3月3日の本会議において、戸来伝議員から「令和3年度予算案の策定過程において『議員から職員へのパワーハラスメント的な圧力や要求など』が行われたことを調査するための特別委員会を設置することを求める動議」が提出されました。採決の結果、地方自治法第100条の規定による調査権を有する委員会の設置が賛成多数で可決されました。委員は以下のとおりです。

委員長	工藤正廣
副委員長	小笠原良子
委員	今泉信明
	久慈年和
	江渡信貴
	石橋義雄
	小川洋平
	戸来伝